

栃の木からの手紙



5月初め、山野に新緑が見え始めた頃、美幌瑞泉郷の栃の木は相変わらずに見えるが中旬になって桜の開花の頃、栃の木の芽が漸く萌え始めた。そして下旬には、花の房が天に向かって伸び始めている。厳しい冬に耐えて、時期到来となったら一気に生命力を発現する自然の摂理に感心する春です。



6月 水無月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

2日： 新月

6日： 芒種 …芒（のぎ）（穂先のとげの様な物）のある穀物の種蒔きの頃

感謝の集い

16日： 満月

19日： 父の日・桜桃忌

21日： 夏至 …一年中で一番昼の長い頃



雪融けの大地から白い息吹が立ち昇る季節になり、今年一年の豊穰を願いつつ農作物の播きつけが始まりました。

私の住む地域の畑作三品の播きつけ目安として、桜が咲く頃（今年は5/17）に農作業が最盛期を迎え桜が終わる頃には作業も終了する事が自然の流れの様に捉えていましたが、例年と違う。雨の合間に畑が乾くのを狙って農作業を進めている状態。4月以降何度も大地の息吹を見ていますが、これは大地（地球）のため息なのでしょうか？息吹の写真を撮った日（5/19）、この現象を作業ができるチャンスと捉え、夕方の三時間で漸くビートの移植作業が終了しました。

5月中旬、花苑に春が訪れています。4月のクロッカスが終わり、レンギョ、桜、サツキ、芝桜、ムスカリ、黄色いスイセン、チューリップ、……。そして、珍しいパンジー。このパンジーは、皆さんからの寄付で購入させていただきました。寄付及び移植に携わって頂いた方々には、心から感謝致します。

♡♡♡ 参加者募集（6月30日まで）♡♡♡

つべつ会との合同企画

名寄瑞泉郷 ひまわり刈り の旅

7月28日（木）・29日（金）

美深温泉 宿泊 1泊2日

費用 ￥10,000円（宿泊費・車代）

